

2026 年度 大学院社会学研究科 修士課程
【秋期一般選考】入学試験

論文試験問題

2025 年 8 月実施

【 注 意 事 項 】

1. 「解答はじめ」というまで開いてはいけない。試験時間：10 時 00 分～13 時 00 分。
2. 問題は 6 枚、解答用紙は 6 枚（1 題につき 3 枚で 1 組）である。下書用紙 1 枚は自由に使ってよい。
3. 解答は、日本語または英語のどちらかで書くこと
4. 解答用紙は残らず回収するので、記入していない用紙を含めすべての用紙に受験番号、問題番号および問題名を正確に記入すること。
5. 解答用紙が不足する場合は、監督者に申し出ること。
6. 次のページの間 1～間 17 の問題のうちから主論文 1 題・副論文 1 題を選び、それぞれ別々の解答用紙（1 題につき 3 枚で 1 組）に解答を記入しなさい。
 - ①解答にあたっては、解答用紙上段に主論文・副論文の別を示す欄があるので、該当する方を○でかこみなさい。
 - ②主論文は、出願時に選択した希望する指導教員の所属する研究分野から問題を選択しなさい。研究分野とは【社会学研究】【共生社会研究】【歴史社会文化研究】【超域社会研究】までの 4 つの分野をさす。
 - ③副論文は、研究分野を問わず、どの問題からでも選択できる。ただし、主論文として選択した問と同一の□で囲まれた別の問から選択することはできない。そうした場合は採点対象外となる。例えば主論文で問1-(1)を選んだ場合は、副論文で問1-(2)を選ぶことはできない。
 - ④解答用紙上段に選択した問題番号と問題名を明記すること。

《記入例》 □問1-(2) 社会学研究 I（社会理論）を選択した場合

問題番号	問題名
問 1 - (2)	社会学研究 I

【社会学研究】

1. 社会学研究Ⅰ（社会学理論）

次の2問から1問を選んで答えなさい。

問1－（1）

カール・マルクスの階級概念とマックス・ヴェーバーの階級概念の違いを述べよ。

問1－（2）

社会的な現実をとらえる集合的な主観（言葉やイメージ、知識など）は、単に現実を映しだすのではなく、能動的に現実を構築する面をもっている。こうした現象に関して、特定の社会学の理論・学説を取り上げて解説し、社会の集合主観と客観的現実の関係（対立・矛盾・循環・二重性など）について、具体的な事例をまじえながら自分なりに論じなさい。

2. 社会学研究Ⅱ（社会学方法論）

次の2問から1問を選んで答えなさい。

問2－（1）

ジェンダーの視点とは何を意味するのか、その複層性に注意しつつ定義しなさい。その上で、具体的な事象をとりあげ、社会的な分析としてジェンダーの視点を用いた場合と用いなかった場合に、どのような差異をもたらし得るのかを論じなさい。

問2－（2）

全数調査と標本調査を比較したうえで、標本調査を実施する場合にどのような点に注意する必要があるか、また標本調査によって得られた結果を解釈する場合にはどのような点に注意する必要があるか、できるだけ詳細に述べよ。

3. 社会学研究Ⅲ（社会学各論）

次の2問から1問を選んで答えなさい。

問3－（1）

近代以降のレイシズム（人種主義）の特質について論じなさい。「人種」概念を明確に定義したうえで、古典的レイシズムがどのように変容し、新たな形態をとるに至ったのかを考察せよ。その際、複数の学説と具体的事例をふまえて論じること。

問3－（2）

社会ネットワーク分析に関する次の問（i）（ii）に順に答えなさい。

（i）A、B、C、D、Eの五つのノードからなる方向付グラフがあるとす。いま $\{A \rightarrow B\}$ $\{B \rightarrow C\}$ $\{C \rightarrow D\}$ $\{C \rightarrow E\}$ というエッジが引かれているとする。この時ノードAの入次数 (indegree) を答えなさい。

（ii）次の社会ネットワークに関する次の用語の中から任意のものを2つ選び、それぞれその用語について説明しなさい。そのうえで、それらが社会ネットワークに広くみられる理由について、任意の事例を取り上げながら論じなさい。

用語の候補： {homophily, reciprocity, preferential attachment, triadic closure}

【共生社会研究】

4. 共生社会研究Ⅰ（教育と社会）

問4

社会の「分断」を表す具体的な事例を示しつつ、異なる集団間の対立が深刻化する状況に教育がどう応答しうるのか、教育学を含む社会科学の諸理論を踏まえながら論じなさい。

5. 共生社会研究Ⅱ（スポーツ社会学）

問5

スポーツの文化特性について、スポーツ社会学の先行研究を参照し論じなさい。

6. 共生社会研究Ⅲ（社会政策）

次の3問から1問を選んで答えなさい。

問6－（1）

福祉国家の成立が概ね20世紀となった理由について考察しなさい。

問6－（2）

日本企業の雇用慣行の一つである配置転換及び転勤について、既存研究に言及しながら論じなさい。

問6－（3）

戦後日本における都市から地方への人口移動を誘導する国の政策を1つ取り上げ、その政策が必要とされた理由と普及に伴う課題について既存研究に言及しながら論じなさい。

【歴史社会文化研究】

7. 歴史社会文化研究Ⅰ（日本史）

次の3問から1問を選んで答えなさい。

問7－（1）

近世後期の日本農村社会の変化について、社会経済的な視角から具体的な事例などに言及しつつ論じなさい。

問7－（2）

戦後日本における任意の社会運動をとりあげ、歴史研究の具体的な成果に言及しながら、当該運動の歴史的意義について論じなさい

問7－（3）

明治期～戦後の日本において、「政治的表現の自由」が定着していく過程について、具体的な法令・判例・事件・社会運動などに言及しつつ、論じなさい。

8. 歴史社会文化研究Ⅱ（アジア史）

問8

東アジア（ただし日本を除く）における帝国主義の展開に関する研究史上の到達点と課題について、任意の地域、時期に即して論じなさい。

9. 歴史社会文化研究Ⅲ（アメリカ史）

次の2問から1問を選んで答えなさい。

問9－（1）

アメリカ合衆国史における奴隷制廃止の国内史的意義および世界史的意義について、自由に論じなさい。

問9－（2）

アメリカ合衆国の移民行政の歴史で、セクシュアリティの管理に関する政策・取組を一つ取りあげて、その歴史的意義について自由に論じなさい。その際、その政策の内容とそれが生まれた政治的・社会的背景について論じること。

10. 歴史社会文化研究Ⅳ（ヨーロッパ史）

問10

2022年2月からのロシア軍によるウクライナへの軍事侵攻が、近世以降のヨーロッパにおける国家主権と国境のあり様とその概念の歴史においてどのように位置づけられることができるか、ヨーロッパ史上の具体的な事例に言及しながら論じなさい。

11. 歴史社会文化研究Ⅴ（哲学・社会思想史）

次の2問から1問を選んで答えなさい。

問 11－（1）

何か価値をもつということと、その何かに対して人々が向ける態度や感情の関係について、哲学・倫理学の議論の蓄積を踏まえつつ、道徳・幸福・美などのテーマを定め、論じなさい。

問 11－（2）

大衆とは何か。大衆はどのような役割を社会において演じ、いかなる問題を社会に投げかけるか。大衆と社会の関係を考察した思想家を一人選び、上記の問いにかんする当該思想家の見解を説明したうえで、それらの見解を批評しなさい。

12. 歴史社会文化研究Ⅵ（文芸思想）

問 12

フィクション作品内の人称、時制、プロット、ストーリーの機能について、具体的な例に即し、文学理論ないしは批評理論における諸議論を踏まえつつ論じなさい。

13. 歴史社会文化研究Ⅶ（言語学）

問 13

これまで主に音声や書字を分析対象としてきた言語学の観点から、手話がどのような特徴を持つか、当事者の権利について踏まえつつ論じなさい。

【超域社会研究】

14. 超域社会研究Ⅰ（社会心理学）

次の3問から1問を選んで答えなさい。

問 14－（1）

人の向社会的、あるいは向環境行動を促進する変数について、必ず具体的な心理学的研究に言及しながら述べよ。加えてそのメカニズム、または促進を阻害する変数についても述べよ。

問 14－（2）

文化心理学、生態学的心理学、進化心理学の知見を踏まえ、文化と心理の関係をどのように理解できるか論じなさい。その際、具体的な実証研究を挙げるとともに、それぞれのアプローチの利点と限界についても検討すること。

問 14－（3）

次の（A）、（B）について、それぞれ説明しなさい。

- （A）マスメディアの議題設定機能
- （B）ウェブ調査

15. 超域社会研究Ⅱ（社会／文化人類学）

問 15

次の（1）、（2）の両方に答えなさい。

（1）A、Bについてそれぞれ簡潔に解説しなさい。

- A. アニミズム
- B. 互酬性

（2）あなたは、2年間の計画で、特定のテーマ X について当局の許可を得たうえで人類学的なフィールドワークを実施しています。しかし1年経過した時点で、フィールドワークが研究計画通りに進んでいるとはいえない状況にあります。その状況をどのように分析するのか、そのうえで残りの1年間どのようにフィールドワークを進めるのかについて、述べなさい。X を明示したうえで可能な限り具体的に解答すること。また X は受験時に提出した研究テーマと関連していなくてもよいものとする。

16. 超域社会研究Ⅲ（政治学）

次の4問から1問を選んで答えなさい。

問 16－（1）（政治学・政治行動論）

次の（A）、（B）、（C）の中から任意の二つを選び、それぞれについて関連する主要な文献を取り上げながら説明しなさい。分量の目安は一題につき解答用紙1～1.5ページとする。なお、先行研究に言及する際には、当該研究の著者名および出版年を明記すること。

- （A）単記非移譲式投票（single non-transferable vote）
- （B）動機づけられた推論（motivated reasoning）
- （C）フィールド実験（field experiment）

問 16－（２）（比較政治・政治理論）

比較政治研究における量的手法、質的手法の強みと弱みについて、自らの研究課題を含む複数の事例を挙げつつ論じなさい。

問 16－（３）（政治コミュニケーション論）

Taking any recent national election as an example, describe and evaluate parties' social media strategies. Discuss the ideological, organizational, economic or other reasons for differences between parties' use of social media during the campaign.

問 16－（４）（国際政治）

国際社会における平常時と緊急時における正義の分配（実現）について、どのような理論・思想・考えが平和に寄与するのか、また、平和を回復する場合、どのような取り組みが鍵を握ることになるのか、ロールズの正義論や保護する責任論などを援用して論じなさい。

17. 超域社会研究 IV（環境と社会）

次の 2 問から 1 問を選んで答えなさい。

問 17－（１）

地理学において地理情報システム（GIS）が果たす役割とその意義を述べた上で、自身の研究との関連について記述しなさい。

問 17－（２）

日本における食料政策に関する問題点を述べ、その解決策を自分の研究関心と、関連する研究史に位置づけて論じなさい。